



# 歴史的イベント「洪庵忌」を市民の皆さんに！

国指定の重要文化財「適塾」から

大阪大学の最新の研究成果「ヒューマン・メタバース」を発信します！

6月8日（木）オンライン配信開始

## ❖ 概要

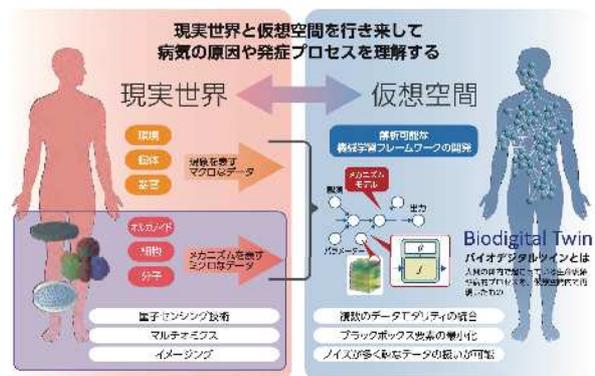
江戸末期の医師・蘭学者、緒方洪庵が高弟たちを教育した「適塾」では、毎年その命日である6月10日の前後に「洪庵忌」を開催してきました。「洪庵忌」では、国の重要文化財「適塾」にて、大阪大学の最新の研究成果を紹介しています。コロナ禍での中断を経て、4年ぶりに開催される今年は、**その模様を初めて、市民の皆さんにWEB公開します（6月8日（木）公開予定）**。講演テーマは、未来の医療につながる大阪大学の新しい学問「ヒューマン・メタバース」です。

報道各社におかれましては、広く広報・告知をしていただきたく、よろしく申し上げます。

## ❖ 講演テーマ「ヒューマン・メタバース」について

本学では全く新しい世界初の科学分野「ヒューマン・メタバース疾患学」を創成しました。そして、昨年秋に「大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点（PRiMe）」が、国の「世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）」に選ばれました。今回の洪庵忌では、その拠点長を務める**医学系研究科 西田幸二 教授**が「ヒューマン・メタバース疾患学とは～人体を仮想空間で創りあげる未来の医療」と題して講演します。

ヒューマン・メタバース疾患研究拠点ではコンピューターやインターネットの中にもう1人の自分の体を再現し、高い精度で病気の予測や予防、治療を行います。また iPS 細胞からミニチュア臓器を作製し、病気が発症するしくみや新しい治療法の研究を行い、一人一人に合った未来の医療を目指します。



ヒューマン・メタバース疾患学の概念図

## ❖ 適塾と洪庵忌について

適塾は、唯一現存する蘭学者の遺構であり、大阪市街で最古級の町屋建築として国の重要文化財に指定されています。懐徳堂とともに大阪大学の精神的源流に位置付けられ、その主宰者である緒方洪庵は、大阪大学の「校祖」とも言い得る人物であり（司馬遼太郎『花神』）、今年は没後160年の節目にあたります。本学では、毎年6月第1月曜日を「洪庵忌」として、その偉業を振り返り、洪庵と適塾の学問的精神を思い起こす一日としています。

## Press Release

洪庵忌は、緒方洪庵の法要的側面を備えつつ、あたかも洪庵が適塾の座敷で高弟に自ら教を説いた場面を再現したような、全国的にもユニークな行事です。毎年、最新の研究成果を紹介していますが、限られた重要文化財スペースということもあり、対象を一部の学内関係者に限定せざるを得ませんでした。

コロナ禍による中断期間を経て4年ぶりに開催される今年、初めてその模様を収録し、**オンラインで多くの市民の皆さんに配信**することとしました。

また、適塾では5月30日(火)から6月11日(日)まで、令和5年度**特別展示「シリーズ生誕200年記念～その参 村上代三郎」**を開催しています。多くのみなさまのお越しをお待ちしています。



写真は、2019年に開かれた「洪庵忌」

### ❖ イベント概要

#### **洪庵忌オンライン配信**

2023年6月8日(木)に配信を行います。時間などは未定ですが、詳細が決まり次第、適塾記念センターウェブサイトに掲載します。<https://www.tekijuku.osaka-u.ac.jp/ja>

#### **令和5年度特別展示**

期 間：2023年5月30日(火)から6月11日(日)まで

場 所：史跡・重要文化財 適塾

住所 大阪市中央区北浜3丁目3番8号

TEL 06-6231-1970

開館時間：午前10時から午後4時まで(月曜休館)

参 観 料：一般 270円(20名以上の団体 140円)

高校生・大学生 140円(同上 80円)

中学生以下(引率者が必要) 無料

詳 細：<https://www.tekijuku.osaka-u.ac.jp/ja/ofoldj>

### ❖ 適塾と大阪大学

1838年(天保8年)に緒方洪庵(1810-1863)が開いた蘭学塾の適塾は、日本の近代化に貢献した人材を多数輩出しました。1942年(昭和17年)に緒方家から国に寄付され、明治初期に設立され洪庵の子息や適塾関係者らが中核を担った大阪仮病院、大阪医学校を源流とする大阪帝国大学(当時)へ移管されました。以来、適塾の管理・保全に大阪大学が携わってきました。また、1952年(昭和27年)に設立された適塾記念会は、大阪大学と協同して緒方洪庵と適塾の事績を調査・研究し、その歴史的重要性を社会に発信してまいりました。両者は、適塾の建物の保全に努めるとともに、緒方家や塾生の御子孫をはじめとする多くの方々から洪庵や塾生ゆかりの資料の寄贈を受け、その適切な保存と活用にも努めてきました。

2011年(平成23年)、大阪大学に適塾記念センターが設立され、適塾記念会は同センター内に置かれることになりました。大阪大学はこれらの活動を継承するとともに、さらなる発展を目指しています。

適塾は、大阪大学のみならず市民共通の宝(財産)と言えます。適塾という歴史的な場所から発信する最新の成果に触れ、多くの方々から緒方洪庵と適塾の存在を身近に感じていただければ幸いです。

## Press Release

### ❖ 適塾記念センターの主な取組

適塾記念センターは、「適塾関係資料画像データベース」によるウェブ上での関係資料の公開、「適塾特別展示」や「適塾講座」等の行事を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開しています。



適塾関係資料画像データベース



適塾特別展示



適塾講座